

## 再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道2号戸田拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局																								
起終点	自：山口県周南市戸田 至：山口県周南市戸田			延長	2.4 km																								
事業概要	<p>一般国道2号は、<sup>おおさか</sup>大阪市を起点として瀬戸内海沿岸の主要都市を經由し北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>戸田拡幅は、<sup>しゅうなん</sup>周南市戸田地内の延長2.4km間における現道2車線から4車線への拡幅事業である。</p>																												
H15年度事業化	H16年度都市計画変更	H18年度用地着手	H19年度工事着手																										
全体事業費	約81億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	55%	供用済延長	0.0 km																								
計画交通量	43,100～49,300台/日																												
費用対効果 分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>B/C</td> <td>(3便益)</td> </tr> <tr> <td>(事業全体)</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>4.1</td> </tr> </table>	B/C	(3便益)	(事業全体)	1.4	(残事業)	4.1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総費用</td> <td>(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td>32 / 93 億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費：</td> <td>18/79 億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費：</td> <td>14/14 億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体)	32 / 93 億円		事業費：	18/79 億円	維持管理費：	14/14 億円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総便益</td> <td>(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td>128 / 128 億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益：</td> <td>111/111 億円</td> </tr> <tr> <td>走行費用減少便益：</td> <td>16/ 16 億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益：</td> <td>0.59/ 0.59 億円</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体)	128 / 128 億円		走行時間短縮便益：	111/111 億円	走行費用減少便益：	16/ 16 億円	交通事故減少便益：	0.59/ 0.59 億円	基準年	平成22年
B/C	(3便益)																												
(事業全体)	1.4																												
(残事業)	4.1																												
総費用	(残事業)/(事業全体)																												
32 / 93 億円																													
事業費：	18/79 億円																												
維持管理費：	14/14 億円																												
総便益	(残事業)/(事業全体)																												
128 / 128 億円																													
走行時間短縮便益：	111/111 億円																												
走行費用減少便益：	16/ 16 億円																												
交通事故減少便益：	0.59/ 0.59 億円																												
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施																												
交通量変動	B/C= 5.9 (交通量+10%)	B/C= 2.0 (交通量-10%)																											
事業費変動	B/C= 3.8 (事業費+10%)	B/C= 4.3 (事業費-10%)																											
事業期間変動	B/C= 3.9 (事業期間+20%)	B/C= 4.1 (事業期間-20%)																											
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 損失時間の削減が見込まれる</li> </ul> <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる（防府市→徳山下松港）</li> </ul> <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線の構築（周南市～防府市）</li> </ul> <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各プロジェクト、イベントの支援（周南市西部道の駅基本計画）</li> </ul> <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急輸送道路として位置づけ（「山口県緊急輸送道路ネットワーク計画」（H9.3）第1次緊急輸送道路に指定（国道2号））</li> <li>・ 緊急輸送道路通行止め時の代替路線の構築（山陽自動車道）</li> </ul> <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CO2排出量の削減が見込まれる</li> </ul> <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NOx排出量の削減が見込まれる</li> <li>・ SPM排出量の削減が見込まれる</li> </ul>																												

関係する地方公共団体等の意見

戸田拡幅は、交通渋滞の解消、沿線住民の安全性・利便性の向上及び円滑な救急活動の確保などが期待されることから、周南市・防府市などから早期整備の要望を受けている。

山口県知事の意見：

一般国道2号戸田拡幅の「対応方針（原案）」案に対して、異存ありません。  
引き続き、早期供用に向け計画的に事業を進めていただきたい。

事業評価監視委員会の意見

事業者から事業の概要、評価結果及び対応方針（原案）について説明を受け、事業が適切に実施されているか審議を行い、審議の結果、再評価対象の事業は適切に実施されており、事業継続とすることとした事業者の判断は、妥当であると意見集約した。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 交通量は増加傾向であり、渋滞や交通事故が発生している。
- ・ 戸田拡幅区間の現道は2車線であり、経済活動や物流活動に支障をきたしている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

◇平成21年度末現在で、事業進捗率は55%であり、現在は工事を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、工事を行っており、平成23年度供用予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 交差点立体化、横断歩道橋の追加、軟弱地盤対策の追加、切土掘削の土質区分変更等による事業費増加【28億円のコスト増加】
- ・ 今後の事業実施にあたっては、効率的な事業推進に努める。

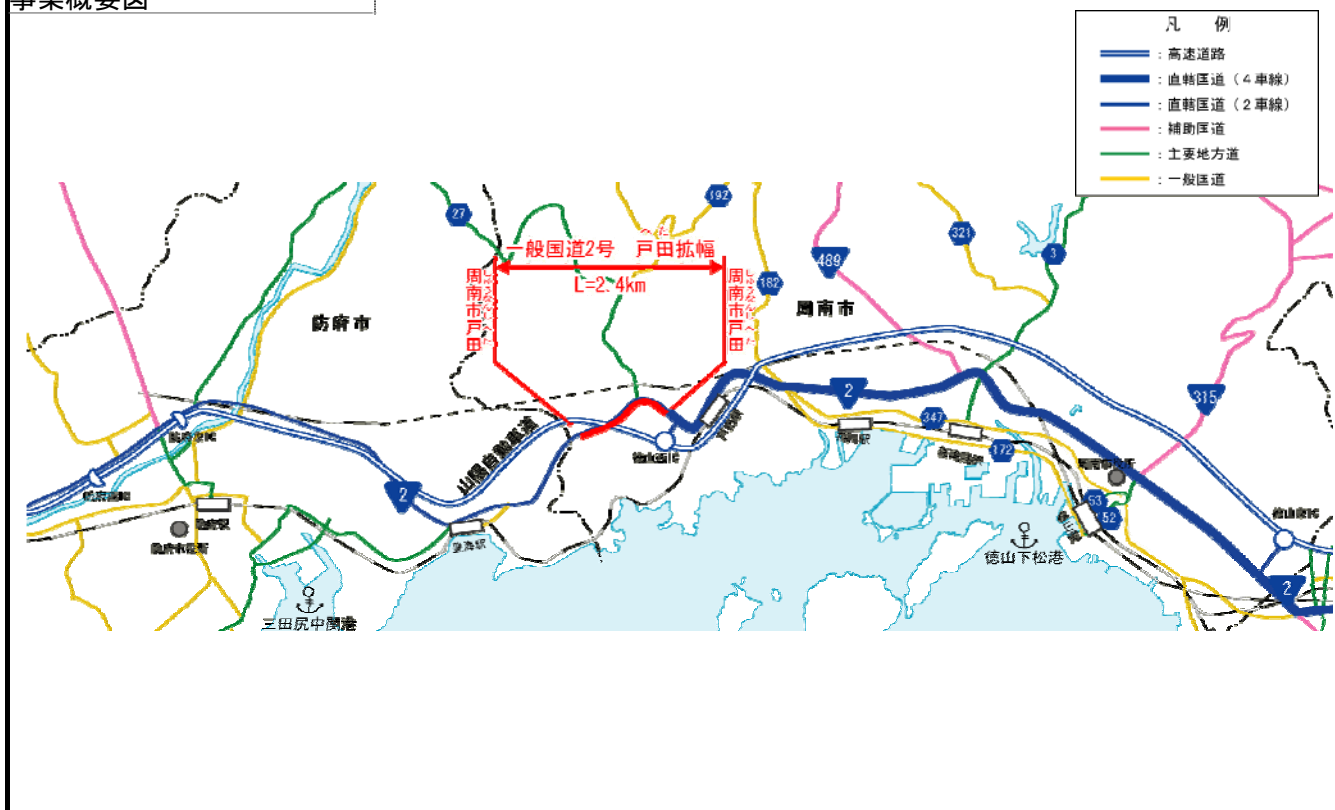
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。